

見附市文化ホール
開館 30 周年
記念事業

2023年

12月23日 土
12月24日 日

17時30分開場 / 18時30分開演
14時00分開場 / 15時00分開演

オリジナルミュージカル

見附に伝わる「草薙龍」伝説

草薙龍

脚本・演出 栗田 芳宏

作曲・音楽監督・指揮 後藤 丹

演奏 アルカディアフレンズアンサンブル

会場

見附市文化ホール **アルカディア** 大ホール

全席自由

前売

一般 2,000円 5歳～中学生以下 800円 当日 各 200円増

※4歳以下入場不可 ※各種割引対象外 ※チケットのキャンセル、変更はできません

チケット発売日

10月6日(金) 10時～

プレイガイド

見附市文化ホール・上野屋書店・道の駅パティオにいがた
わたじん楽器長岡店・三条市体育文化会館
新潟市秋葉区文化会館

お問合せ

見附市文化ホール 〒954-0059 新潟県見附市昭和町2-1-1

TEL: 0258-63-5321

<http://www2.city.mitsuke.niigata.jp/arcadia/>

主催 見附市文化ホール

後援 新潟県 見附市教育委員会

助成 令和5年度コミュニティ助成

地域の芸術環境づくり助成事業



全ての昨日は

栄えある未来をつくるため

イザナギの三貴子の一人、スサノオノミコトは
神々が住む高天ヶ原で暮れすぎて

姉の太陽神 アマテラスオオミノカミの逆鱗に触れ、
中つ国（現実の地上の世界）へ落とされてしまう。

各地を放浪し、辿り着いた熱田村では

ヤマタノオロチという巨大な怪物に村の娘を生贄として
差し出さなければならぬ風習があることを知る。

その年、村では巫女のご託宣（神のお告げ）により
村の長者 アシナツチの娘、クシイナダヒメが

生贄となる事が決まっていた。

逆らうことのできない運命に涙を流すクシイナダ。
スサノオは姉神との「二度と剣は抜かない」という約束を破る事に迷いながらも

オロチを退治することを決意する。



脚本・演出 ≫ 栗田 芳宏

音楽監督 ≫ 後藤 丹
作曲・指揮



スサノオノミコト
キャスト ≫ 鈴木 至門
(バリトン)



演奏 ≫ アルカディア・フレンズ・アンサンブル

ヴァイオリン	佐々木 友子	フルート	尾崎 博也
	庄司 愛	オーボエ	渡辺 茜
ヴィオラ	加野 晶子	クラリネット	伊奈 るり子
チェロ	片野 大輔	パーカッション	倉澤 桃子
コントラバス	星野 勝彦	ピアノ	品田 真彦

荒井 和真	小池 麻由	豊岡 絵里奈	廣瀬 静江
五十嵐 つばさ	牛腸 侑志	内藤 努	深澤 依織
内海 真友子	小林 大悟	内藤 七々穂	堀内 大輝
遠藤 駿	佐々木 彩	永田 ゆい	丸山 陽花
大崎 常夫	佐藤 美貴	新飯田 有加	三本 真菜
大崎 遼	清水 さくら	服部 正史	水戸 将弘
大桃 信子	相馬 一輝	早川 杏	吉田 琉稀
小尾 希実	田中 音羽	樋口 伸介	渡辺 俊哉
金子 あかり	津野 瑞季	広川 清志	渡部 翔

ダンス：アルカディア・フレンズ・ダンサーズ



瑞穂の里、越後の国、熱田

見附に伝わる「草薙龍」伝説から生まれた
神代の壮大なるアドベンチャー・ロマンスストーリー

スタッフ

歌唱指導
振付
殺陣
美術
衣装
衣装協力
演出助手
舞台監督
照明プラン
照明・音響
企画制作

鈴木 至門・櫻井 綾
北村 純子 (JFB+Hかむろ真鶴)
島村 峰魁 (剣舞道 峰精館)
成田 武
後藤 信子
古川原 典子 (Kawaii Mag Mag)
菅 愛弥香・荒井 和真
伊藤 俊之 (新潟照明技研株式会社)
長谷川 拓也 (新潟照明技研株式会社)
新潟照明技研株式会社
見附市文化ホール

開館30周年
見附市文化ホール アルカディア

〒954-0059 新潟県見附市昭和町2丁目1番1号

TEL: 0258-63-5321

<http://www2.city.mitsuke.niigata.jp/arcadia/mitsuke-bunka@shiteikanrisha.jp>

- 中之島見附 IC から7分
→新潟方面に降り、最初の信号交差点を右折
- 上越新幹線→長岡駅より車で約30分
- JR 信越線→見附駅より車で約5分

